

令和3年度学校評価報告

1 教職員

(1) 自己評価結果

※ ① よくできている ② できている ③ あまりできていない ④ できていない で評価

※ 判定：①と②を合わせた割合：【A】100%～76%，【B】75%～46%，【C】45%～21%，【D】20% （回答：38名）

教職員自己評価結果

領域	評価の観点	評価項目	令和3年度					前年比	令和2年度	令和元年度	判定	
			①	②	③	④	①+②					
学校運営	開かれた学校づくり	家庭や地域への情報発信	1	36.7%	56.7%	3.3%	3.3%	93.3%	1.2%	92.1%	91.1%	A
		学校評議員制度等を活用した学校運営の推進	2	6.7%	46.7%	30.0%	16.7%	53.3%	-1.9%	55.3%	67.3%	B
		地域や関係機関と連携した安全な学校づくり	3	13.3%	56.7%	20.0%	10.0%	70.0%	-14.2%	84.2%	87.3%	B
		中学校関係者への本校理解の推進	4	53.3%	26.7%	10.0%	10.0%	80.0%	-17.4%	97.4%	87.5%	A
	生徒指導	生徒指導方針の確認と指導体制の推進	5	10.0%	50.0%	40.0%	0.0%	60.0%	-8.4%	68.4%	74.5%	B
		学校いじめ防止基本方針に基づいた相補的な対応	6	16.7%	63.3%	20.0%	0.0%	80.0%	1.1%	78.9%	85.5%	A
		生徒の内面の理解を図る指導の工夫	7	20.0%	56.7%	23.3%	0.0%	76.7%	-2.3%	78.9%	80.4%	A
		生徒の自主・自律の精神を育む指導の工夫	8	13.3%	60.0%	26.7%	0.0%	73.3%	2.3%	71.1%	80.0%	B
		基本的生活習慣の育成	9	16.7%	60.0%	23.3%	0.0%	76.7%	-10.2%	86.8%	80.4%	A
	進路指導	進路指導体制の充実	10	13.3%	53.3%	26.7%	6.7%	66.7%	-14.9%	81.6%	61.8%	B
		職業観・勤労観の育成と進路意識の向上	11	30.0%	50.0%	16.7%	3.3%	80.0%	-9.5%	89.5%	87.5%	A
		主体的な進路選択能力の育成	12	36.7%	46.7%	13.3%	3.3%	83.3%	-3.5%	86.8%	83.6%	A
		適切な進路情報の提供と継続した進路指導の実施	13	16.7%	53.3%	23.3%	6.7%	70.0%	-8.9%	78.9%	70.9%	B
		キャリア教育を踏まえた職業指導の充実	14	16.7%	56.7%	20.0%	6.7%	73.3%	2.3%	71.1%	76.4%	B
	教職員の資質向上	実践的指導力の向上	15	26.7%	36.7%	33.3%	3.3%	63.3%	-5.1%	68.4%	66.1%	B
		出張・研修等で得た情報の共有	16	13.3%	43.3%	36.7%	6.7%	56.7%	19.8%	36.8%	50.9%	B
		計画性を持った研修の実施	17	13.3%	46.7%	36.7%	3.3%	60.0%	-3.2%	63.2%	81.8%	B
	危機管理体制の整備	実効ある学校マニュアルの策定	18	20.0%	40.0%	36.7%	3.3%	60.0%	-5.8%	65.8%	58.2%	B
		家庭・地域・関係機関と連携した危機管理体制の推進	19	20.0%	60.0%	13.3%	6.7%	80.0%	19.5%	60.5%	69.1%	A
		生徒に関する防犯教育の充実	20	20.0%	46.7%	30.0%	3.3%	66.7%	0.9%	65.8%	80.0%	B
		教員の実践的な研修・訓練	21	13.3%	63.3%	16.7%	6.7%	76.7%	-4.9%	81.6%	78.2%	A
教育課程	自ら学び自ら考える力の育成	体験的・問題解決的な学習の展開	22	20.0%	50.0%	26.7%	3.3%	70.0%	-1.1%	71.1%	85.5%	B
		生涯学習の視点に立った実践能力の育成	23	26.7%	53.3%	20.0%	0.0%	80.0%	-1.6%	81.6%	83.3%	A
	基礎基本の定着	生徒の学力の把握と評価標準の設定	24	26.7%	53.3%	20.0%	0.0%	80.0%	1.1%	78.9%	67.6%	A
		学ぶ喜びや達成感が味わえる指導方法の工夫	25	20.0%	63.3%	16.7%	0.0%	83.3%	14.9%	68.4%	64.8%	A
	課題研究	教職員の協働体制の確立	26	23.3%	66.7%	6.7%	3.3%	90.0%	21.6%	68.4%	68.5%	A
		創意工夫を生かした実践の展開	27	23.3%	66.7%	10.0%	0.0%	90.0%	11.1%	78.9%	74.1%	A
	個に応じた学習指導の徹底	評価方法の創意工夫	28	23.3%	40.0%	36.7%	0.0%	63.3%	2.8%	60.5%	58.2%	B
		指導形態の工夫	29	26.7%	46.7%	26.7%	0.0%	73.3%	-10.9%	84.2%	80.0%	B
課題教育	安全教育	実践的な安全教育への取り組み	30	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	66.7%	24.6%	42.1%	88.9%	B
	人権教育	確かな人権意識の育成	31	16.7%	43.3%	40.0%	0.0%	60.0%	17.9%	42.1%	90.7%	B
	地域貢献事業	地域貢献の推進	32	33.3%	56.7%	6.7%	3.3%	90.0%	32.1%	57.9%	86.8%	A

(2) 教職員自己評価の前年度比が大幅に下がった項目についての改善策

評価の観点	評価項目	自己評価		改善の方策
開かれた学校づくり	・中学校関係者への本校理解の推進	4	A	➤ 学校説明会や進路講演会などに赴き、中学校に本校の特色や人材育成について説明する機会を増やす。
生徒指導	・基本的生活習慣の育成	9	A	➤ 生活規律の自己評価を行う機会を設け、学習等の目標設定を明確に意識し、自主的・自律的な学校生活を送れるよう指導する。
進路指導	・進路指導体制の充実	10	B	➤ 生徒の実態を把握し、個に応じた進路指導を実施する。
教職員の資質向上	・実践的指導力の向上	15	B	➤ 教科指導等教育実践に関する包括的な指導力を向上するため各種研修や研究実践に取り組む。
危機管理体制の整備	・実効ある学校マニュアルの策定	18	B	➤ 危機管理マニュアルを見直し、学校の実態に添ったマニュアル策定を行う。
個に応じた学習指導の徹底	・指導形態の工夫	29	B	➤ 生徒の個々の学習習得状況に応じた指導形態を組織的に考案し、学習体制や学習形態、指導方法、指導技術、学習評価の工夫などに努める。

2 生徒

(1) アンケート結果

※ ① その通りだと思う ② だいたいその通りだと思う ③ あまりそうは思わない ④ そうは思わない で評価

※ 判定 : ①と②を合わせた割合 : **【A】** 100%~76%, **【B】** 75%~46%, **【C】** 45%~21%, **【D】** 20%~0%

(回答:260名)

生徒アンケート結果

No	評価項目	令和3年度					前年比	令和2年度	令和元年度	判定
		①	②	③	④	①+②				
1	本校には、他校にない特色がある。	58.8%	31.9%	6.2%	3.1%	90.8%	1.9%	88.9%	89.7%	A
2	学校での各種の活動は、自主的に取り組んでいる。	35.0%	42.7%	13.8%	8.5%	77.7%	0.2%	77.5%	74.3%	A
3	授業は、分かりやすいように工夫されている。	19.6%	50.0%	21.5%	8.8%	69.6%	6.1%	63.5%	60.9%	B
4	共通教科(普通科)の力を伸ばすことができている。	11.9%	38.1%	36.2%	13.8%	50.0%	5.2%	44.8%	35.5%	B
5	専門教科(商業科)の力を伸ばすことができている。	57.7%	30.8%	6.5%	5.0%	88.5%	1.4%	87.1%	87.8%	A
6	家庭での宿題や課題の内容・分量は適切である。	22.3%	41.2%	23.5%	13.1%	63.5%	3.0%	60.5%	65.0%	B
7	検定に向けての指導は、適切に行われている。	44.6%	38.5%	10.8%	6.2%	83.1%	-2.2%	85.3%	85.4%	A
8	本校の生徒指導の方針に共感できる。	21.5%	40.0%	20.4%	18.1%	61.5%	5.3%	56.2%	54.9%	B
9	生徒はマナーやルールをよく守っている。	15.4%	45.4%	28.1%	11.2%	60.8%	0.8%	60.0%	66.2%	B
10	教師は生徒の悩みや相談にのってくれる。	33.5%	44.6%	16.2%	5.8%	78.1%	1.6%	76.5%	75.3%	A
11	クラスでは互いに人権への配慮がある生活ができている。	30.8%	50.4%	12.7%	6.2%	81.2%	0.9%	80.3%	83.8%	A
12	進路に関する情報は、よく提供してくれている。	46.9%	38.8%	9.6%	4.6%	85.8%	-1.1%	86.8%	85.6%	A
13	進学・就職するために必要な対策がしっかりしている。	47.3%	40.0%	8.5%	4.2%	87.3%	2.0%	85.3%	85.5%	A
14	部活動は、活発で充実している。	30.0%	38.8%	17.3%	13.8%	68.8%	1.5%	67.3%	68.3%	B
15	学校生活に必要な情報は、学年通信・ホームページ等を通して得られている。	28.8%	49.6%	15.0%	6.5%	78.5%	7.1%	71.4%	63.5%	A
16	非常時に必要な体制や訓練がよくなされている。	23.1%	50.0%	18.1%	8.8%	73.1%	8.5%	64.6%	63.4%	B
17	この学校に入学してよかったと思っている。	38.8%	41.2%	11.9%	8.1%	80.0%	1.3%	78.7%	74.3%	A

3 保護者

(1) アンケート結果

※ ① よくあてはまる ② だいたいあてはまる ③ あまりあてはまらない ④ ほとんどあてはまらない
⑤ よくわからない で評価

※ 判定 : ①と②を合わせた割合 : 【A】 100%~76%, 【B】 75%~46%, 【C】 45%~21%, 【D】 20%~0% (回答:248名)

保護者アンケート結果

評価項目	No	令和3年度					前年比	令和2年度	令和元年度	判定
		①	②	③	④	①+②				
学校は適切に学習指導を行っている。	1	39.9%	52.8%	5.2%	2.0%	92.7%	18.3%	74.5%	78.9%	A
学校は適切に部活動の指導を行っている。	2	26.2%	52.4%	14.5%	6.9%	78.6%	24.8%	53.8%	63.4%	A
学校は適切に家庭学習の課題を出している。	3	31.5%	55.6%	11.3%	1.6%	87.1%	26.1%	61.0%	60.0%	A
学校は、適切に家庭と密接に連絡を取り、学習指導、生徒指導を行っている	4	19.0%	52.0%	22.6%	6.5%	71.0%	17.2%	53.8%	53.9%	B
学校は、生徒にわかる授業を展開するため、努力している。	5	25.4%	61.7%	11.7%	1.2%	87.1%	30.5%	56.6%	62.1%	A
学校は、基本的な生活習慣を確立するため、頭髪や服装、言葉遣いなどの指導を適切に行っている。	6	34.7%	51.2%	9.7%	4.4%	85.9%	29.3%	56.6%	71.0%	A
1人ひとりの生徒を大切にす姿勢で指導を行っている。	7	27.8%	57.7%	10.1%	4.4%	85.5%	22.4%	63.1%	64.3%	A
生徒は、本校での学校行事など高校生活全般を楽しいと感じ、明るく学校生活を送っている。	8	36.3%	45.6%	15.7%	2.4%	81.9%	8.1%	73.8%	73.3%	A
学校の学習施設や設備は適切に整えられている。	9	20.6%	54.0%	21.8%	3.6%	74.6%	18.7%	55.9%	60.6%	B
学校は、生徒・保護者が必要としている進路情報を提供している。	10	26.2%	59.7%	12.9%	1.2%	85.9%	13.1%	72.8%	65.5%	A
本校のラインネットやホームページにより、適切な情報が入手できる。	11	23.4%	57.3%	17.3%	2.0%	80.6%	24.8%	55.9%	64.8%	A
学校からの「学年通信」や「進路便り」などは、手元に届いている。	12	39.9%	35.1%	18.5%	6.5%	75.0%	23.3%	51.7%	56.1%	B
検定に向けての指導は、適切に行われている。	13	42.3%	46.0%	9.7%	2.0%	88.3%	19.3%	69.0%	70.2%	A
垂水商店街のイベント協力や地域清掃活動など、地域貢献事業を行っていることを知っている。	14	39.9%	35.9%	14.1%	10.1%	75.8%	19.3%	56.6%	47.9%	B
P T A活動等を通し、学校行事や学校運営にPTAが協力する体制がある。	15	17.3%	58.1%	19.0%	5.6%	75.4%	22.6%	52.8%	59.8%	B